平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月29日

上場会社名 サンワテクノス株式会社　　上場取引所　東
コード番号 8137　URL http://www.sunwa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山本 勢
問合せ先責任者　(役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 花山 一八　TEL 03-5202-4011
四半期報告書提出予定日　平成26年2月12日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	70,753	17.8	1,960	45.3	2,165	39.5	1,343	49.2
25年3月期第3四半期	60,053	△9.7	1,349	△43.8	1,552	△37.2	900	△38.8

(注)包括利益　26年3月期第3四半期 2,516百万円 (171.5%)　25年3月期第3四半期 926百万円 (△13.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	103.64	—
25年3月期第3四半期	70.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	51,316	17,843	34.7	1,239.88
25年3月期	47,256	14,349	30.3	1,117.07

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期 17,801百万円　25年3月期 14,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—		
26年3月期(予想)				10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	11.0	2,900	27.8	3,100	23.0	1,900	25.0	142.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

②①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	14,438,000 株	25年3月期	12,888,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	80,570 株	25年3月期	80,166 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	12,960,005 株	25年3月期3Q	12,807,879 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）

平成 26 年3月期の個別業績予想(平成 25 年4月1日～平成 26 年3月 31 日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	77,000	11.8	2,000	25.7	2,250	13.5	1,300	11.3	97.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
４．補足情報 …… 10
（１）生産、受注及び販売の状況 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における日本経済は、景気が緩やかに回復しつつあるものの、米国の金融緩和縮小の影響などによる海外景気の下振れが、日本経済の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況が続きました。しかしながら、個人消費や設備投資および世界経済の緩やかな回復を背景に輸出においても持ち直しの動きが見られるなど、景気回復に明るい兆しが現れております。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末などの携帯情報機器が高成長していることを背景に、電子部品関連業界、産業機械業界は受注が持ち直しつつあります。

このような環境の中で当社グループは、第８次中期経営計画（JUMP1200）の１年目として、新たな取り組みをスタートさせており、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高707億53百万円（前年同期比17.8％増）、営業利益19億60百万円（前年同期比45.3％増）、経常利益21億65百万円（前年同期比39.5％増）、四半期純利益13億43百万円（前年同期比49.2％増）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

［電機部門］

電機部門では、有機ＥＬ生産設備の需要減少により前年同期に比べ真空ロボットの販売が減少いたしましたが、新エネルギー関連の需要は引き続き増加傾向で推移しており、太陽光発電システム向けの制御機器等の販売が大幅に増加いたしました。また、産業機械業界向けのモータ等の販売も増加傾向で推移しております。この結果、当部門の売上高は174億65百万円（前年同期比27.3％増）となりました。

［電子部門］

電子部門では、携帯電話基地局のインフラ設備向けの電子部品の販売が前年同期に比べ減少いたしましたが、自動車関連機器向け及び携帯端末向けの電子部品の販売は増加いたしました。この結果、当部門の売上高は489億38百万円（前年同期比16.4％増）となりました。

［機械部門］

機械部門では、全体的に設備投資は弱い動きで推移いたしましたが、太陽光発電システム向けなど一部設備投資の動きが高まってきたこともあり一部設備機器の販売は増加いたしました。この結果、当部門の売上高は43億49百万円（前年同期比0.9％増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

①　日本

国内における設備投資は弱い動きで推移し、設備機器の販売は減少いたしましたが、太陽光発電システム向けの制御機器及び設備機器の販売は増加し、自動車関連機器向け及び携帯端末向けの電子部品の販売も増加いたしました。この結果、売上高548億40百万円（前年同期比14.8％増）、営業利益12億60百万円（前年同期比45.7％増）となりました。

②　アジア

アジア地域では、スマートフォン製造設備向けの電子部品の販売は在庫調整等のため、一時減少いたしましたが、ＰＬＣ、インバータ向け及び太陽光発電システム向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高184億５百万円（前年同期比28.3％増）、営業利益６億89百万円（前年同期比39.4％増）となりました。

③　欧米

欧米では、インバータ、サーボモータ向けの電子部品の販売が増加いたしましたが、電力インフラ向けの制御機器の販売が減少いたしました。この結果、売上高20億40百万円（前年同期比2.1％減）、営業利益26百万円（前年同期比27.5％増）となりました。

④　その他

売上高は19億30百万円（前年同期比4.0％増）、営業損失27百万円（前年同期は営業損失42百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、513億16百万円となり前連結会計年度末に比べ40億60百万円増加しました。受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加が主な要因であります。

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は、334億73百万円となり前連結会計年度末に比べ５億65百万円増加しました。繰延税金負債の増加が主な要因であります。

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は、178億43百万円となり前連結会計年度末に比べ34億94百万円増加しました。資本金、資本剰余金及び利益剰余金の増加が主な要因であります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、当第３四半期連結会計期間末には69億60百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は９億30百万円となりました。これは主に、売上債権の増加（９億63百万円）、たな卸資産の増加（９億98百万円）、法人税等の支払（７億22百万円）等による減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益（21億65百万円）等による増加により一部増加したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は92百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（20百万円）、投資有価証券の取得による支出（24百万円）等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果取得した資金は８億94百万円となりました。これは主に、株式の発行（12億34百万円）等による増加がある一方で、配当金の支払（２億56百万円）等による減少により一部減少したものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月28日発表の連結及び個別の業績予想から修正を行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,433	7,444
受取手形及び売掛金	27,866	29,401
商品及び製品	3,869	5,088
仕掛品	56	75
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	607	640
貸倒引当金	△75	△78
流動資産合計	39,758	42,572
固定資産		
有形固定資産	4,074	4,058
無形固定資産		
その他	42	70
無形固定資産合計	42	70
投資その他の資産	3,381	4,614
固定資産合計	7,497	8,744
資産合計	47,256	51,316
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,784	24,774
短期借入金	1,650	1,730
1年内返済予定の長期借入金	600	―
未払法人税等	327	432
引当金	―	37
その他	1,285	1,154
流動負債合計	28,648	28,129
固定負債		
長期借入金	2,486	3,097
退職給付引当金	739	759
役員退職慰労引当金	614	651
その他	418	834
固定負債合計	4,258	5,343
負債合計	32,907	33,473

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,935	2,553
資本剰余金	1,341	1,958
利益剰余金	10,437	11,524
自己株式	△53	△53
株主資本合計	13,660	15,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	678	1,447
為替換算調整勘定	△31	371
その他の包括利益累計額合計	646	1,819
少数株主持分	41	41
純資産合計	14,349	17,843
負債純資産合計	47,256	51,316

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	60,053	70,753
売上原価	52,323	61,877
売上総利益	7,729	8,876
販売費及び一般管理費	6,380	6,915
営業利益	1,349	1,960
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	39	45
仕入割引	54	42
受取家賃	85	81
為替差益	26	10
その他	75	94
営業外収益合計	282	275
営業外費用		
支払利息	41	36
手形売却損	0	0
売上債権売却損	28	7
株式交付費	－	15
その他	9	10
営業外費用合計	80	70
経常利益	1,552	2,165
特別損失		
投資有価証券評価損	38	－
特別損失合計	38	－
税金等調整前四半期純利益	1,513	2,165
法人税等	615	824
少数株主損益調整前四半期純利益	898	1,341
少数株主損失（△）	△2	△2
四半期純利益	900	1,343

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	898	1,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	771
為替換算調整勘定	△4	403
その他の包括利益合計	28	1,174
四半期包括利益	926	2,516
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	928	2,515
少数株主に係る四半期包括利益	△1	0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,513	2,165
減価償却費	122	149
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△11	△11
受取利息及び受取配当金	△41	△46
支払利息	41	36
為替差損益（△は益）	22	65
投資有価証券評価損益（△は益）	38	－
売上債権の増減額（△は増加）	3,535	△963
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,106	△998
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,141	△527
その他	392	△87
小計	3,364	△218
利息及び配当金の受取額	41	46
利息の支払額	△41	△36
法人税等の支払額	△1,223	△722
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,142	△930
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27	△20
投資有価証券の取得による支出	△23	△24
その他	△15	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1	－
長期借入れによる収入	－	600
長期借入金の返済による支出	－	△600
株式の発行による収入	－	1,234
リース債務の返済による支出	△51	△83
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△256	△256
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306	894
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	138
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,774	10
現金及び現金同等物の期首残高	3,687	6,949
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,461	6,960

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は平成25年11月15日開催の取締役会決議に基づき、公募による新株式発行及びオーバーアロットメントによる当社株式の売り出しに関する第三者割当による新株式発行を行い、資本金が６億18百万円、資本剰余金が６億16百万円増加しております。

この結果、当第３四半期連結会計期間末において資本金が25億53百万円、資本剰余金が19億58百万円となっております。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	44,152	13,048	1,699	58,901	1,152	60,053	－	60,053
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,623	1,292	385	5,301	704	6,006	△6,006	－
計	47,776	14,341	2,084	64,202	1,856	66,059	△6,006	60,053
セグメント利益又は損失（△）	864	494	20	1,380	△42	1,338	11	1,349

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額11百万円には、セグメント間取引消去13百万円及び棚卸資産の調整額△１百万円が含まれております。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	51,017	16,990	1,581	69,589	1,164	70,753	－	70,753
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,822	1,415	459	5,696	766	6,463	△6,463	－
計	54,840	18,405	2,040	75,286	1,930	77,217	△6,463	70,753
セグメント利益又は損失（△）	1,260	689	26	1,975	△27	1,947	12	1,960

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額12百万円には、セグメント間取引消去14百万円及び棚卸資産の調整額△２百万円が含まれております。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第３四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）	前年同期比（%）
その他（百万円）	521	110.2
合計（百万円）	521	110.2

（注）１．金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②商品仕入実績

当第３四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）	前年同期比（%）
日本（百万円）	47,146	115.4
アジア（百万円）	13,660	132.7
欧米（百万円）	1,262	116.0
報告セグメント計（百万円）	62,069	118.8
その他（百万円）	1,046	89.0
合計（百万円）	63,116	118.1

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③受注状況

当第３四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 （百万円）	前年同期比（%）	受注残高 （百万円）	前年同期比（%）
日本	53,883	111.9	13,619	111.8
アジア	17,996	134.6	4,479	116.9
欧米	1,899	109.8	724	134.5
報告セグメント計	73,780	116.6	18,823	113.7
その他	1,206	104.7	255	51.1
合計	74,986	116.4	19,079	111.9

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④販売実績

当第３四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）	前年同期比（%）
日本（百万円）	51,017	115.5
アジア（百万円）	16,990	130.2
欧米（百万円）	1,581	93.1
報告セグメント計（百万円）	69,589	118.1
その他（百万円）	1,164	101.0
合計（百万円）	70,753	117.8

（注）１．セグメント間の取引については相殺消去しております。

２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。